

理念「ひとりひとりが持つ可能性の発見と未来につながる新しい生き方の追求」

ねお放課後デイサービス

(放課後等デイサービス)

支援方針

- 1 遊びながら学べる療育
- 2 未来につながる切れ目のない支援
- 3 心地よい居場所づくり

作成年月日 令和7年3月1日

営業時間 13:00~17:30

サービス提供時間 13:00~17:30

休日・長期休暇 9:30~17:30

送迎実施の有無 学校事業所・自宅

本人支援の5領域

【本人支援】は、一人一人がいきいきと過ごせるように、『楽しい』『嬉しい』『心地よい』を見つけます。五感を最大限生かした遊びや体験を通して経験から学び、成長へと繋がる過程を一緒にお手伝いしていきます。

健康状態

【健康・生活】

基本的な生活習慣を身に着け、健康な生活を身に着ける基礎作り

- ・決まった時間で日々のルティンを行えるような関わり
- ・衣類の着脱、排泄、食事マナーや生活にかかわる準備や片付けなどの生活習慣を身に着ける

心身機能・構造

【運動・感覚】

走る・跳ぶ・つかむ・投げるなどを楽しみながらバランスの取れた体づくり

- ・理学療法士等のリハビリを受け、体の動きを正しく整えるスキルを身に着ける
- ・音やにおい、触感を実感しながら感覚の成長の促し
- ・音楽鑑賞や芸術鑑賞の機会を設け、心の豊かさを育成

活動

【認知・行動】

体験・活動を通じ、「できた」「楽しい」に寄り添い気持ちよく過ごせる支援

- ・成功体験を積み上げ、自立を育む
- ・子供たちが理解しやすい環境設定
- ・その場面に合わせた立ち居振る舞いが行えるよう支援

参加

【言語・コミュニケーション】

「伝えたい、わかりたい」の気持ちへの寄り添い

- ・「伝えたい」「わかりたい」の気持ちに寄り添う
- ・「伝わった」「わかった」を感じる経験の積み重ねをしていくことで、自信をつける

【人間関係・社会性】

集団活動を通じて、人のかかわり方を学ぶ

- ・他者との円滑なコミュニケーションを学び、協力するスキルを身に着ける
- ・地域社会体験(工場見学・農業体験)や地域イベントへの参加
- ・他者との距離感や職員や友達と触れ合う瞬間

個人因子

体験・経験(行事等)

- ・季節の行事
お花見、夏祭り、ハロウィンパーティー、クリスマス会
- ・社会体験
買い物体験、バスや電車に乗ってお出掛け
- ・その他の体験
ボーリング大会、調理体験、防災訓練、プール遊びなど

環境因子

家族支援

- ・個別相談、カウンセリングを行い悩みの解決し、安心して子供を育てることができるように対応します。
- ・参観会などの機会の通し、子供の様子を確認していただきます。

移行支援

- ・新しい環境に慣れるための支援を提供します。(サポートかけはしシート活用)

職員の質向上

- ・各種委員会の開催と内部研修
- ・外部研修の参加
- ・防災や救命救急などの安全研修の実施

地域支援・連携

- ・地域イベントへの参加
- ・地域の公共施設・資源の活用
- ・学校や行政、浜松市障がい児放課後支援連絡協議会等との連携